



平成 26 年 12 月 3 日

各 位

東 京 都 千 代 田 区 麴 町 三 丁 目 2 番 4 号
会 社 名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代 表 者 名 代表取締役社長 高村 健太郎
(コード番号：7777)
問 合 せ 先 取 締 役 新 井 友 行
電 話 番 号 03 (3511)3440

**当社グループが独占実施権の許諾を受けている自己組織化ペプチド技術の
『修飾ペプチド特許』に関する特許取得のお知らせ**

当社グループが米国マサチューセッツ工科大学（以下「MIT」）より独占実施権の許諾を受けている自己組織化ペプチド技術について、自己組織化ペプチドの修飾方法に関して米国における特許が成立いたしましたのでお知らせいたします。

- 【発明の名称】 修飾を組み込んだ自己集合ペプチドおよびそれを使用する方法
【特許番号】 第 8901084 号
【特許権者】 Massachusetts Institute of Technology

本特許は、自己組織化ペプチドに生体機能を活性化する短いモチーフ配列を付加する方法に関する特許で、2010 年に成立した米国特許第 7713923 号に続いて分割された特許出願に対して付与されました。先に成立した第 7713923 号特許において自己組織化ペプチドを修飾するモチーフ配列が制限されていたのに対し、今回成立した特許ではモチーフ配列が制限されておらず、より幅広く権利が及ぶ内容となっております。

修飾ペプチドでは、従来の無修飾の自己組織化ペプチドと比較して、細胞の生育がよいことが骨組織、皮膚組織、心筋組織、神経組織の細胞で確認されております。現在は臨床応用に向けて、MIT の発明者の Shuguang Zhang 博士（本特許の出願人）、提携先の各研究機関が当該分野の研究を進め、論文、学会でその成果を発表しております。

今後も本特許を活用して再生医療領域での研究開発を進め、骨再生・皮膚再生・臓器再生の各分野において有効な医療製品の開発を行い企業価値の拡大を図ってまいります。

なお、現段階においては、本件による本年度の業績予想への影響はありません。

以 上